

鶴岡北高校 学校説明会



なぜ共学化か

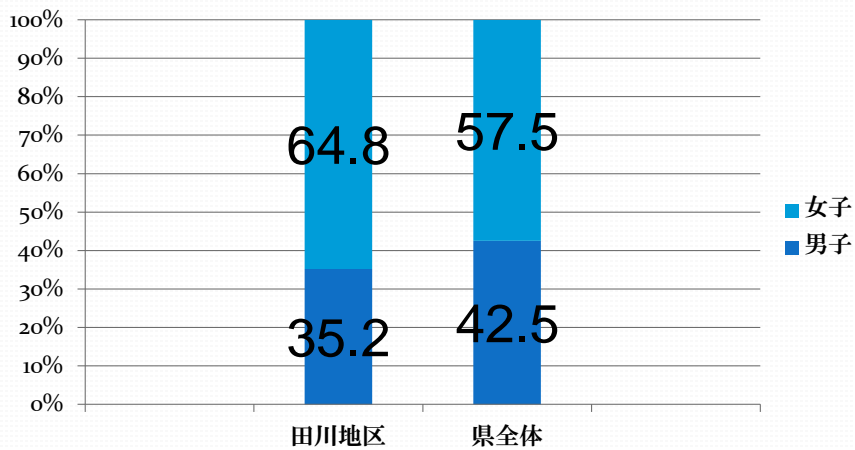
1 地元保護者の声

男の子を大学に進学させたい



進学実績のある鶴北に入れたら・・・

普通科在籍生徒数の男女比



なぜ共学化か

2 生徒数減

田川地区中学校卒業生

平成16年 2,046人

平成26年 1,569人

平成36年 1,224人

将来的には田川地区普通科は2校に

→普通科男子希望の受け皿が必要

鶴岡北高校の教育

- 校訓「気品澆漑」
- 安全に・安心して学べる学校
- 「確かな学力」を身につけさせる授業を実践する学校
- 「生きぬく力」を育み、自立と共生の心を育てる学校
- 県下に誇れる部活動、生徒会活動に生きがいを持てる学校
- 地域から信頼される学校

学習指導について

- 45分7校時授業
→週34時間。集中力の持続と授業時数の確保
- 2学期制
→計画的な授業とゆとりを持った学習指導
- 単位制
→進路に合わせた多様な授業
- クラス分け
→自然学級。1学年4クラス 160名定員。

教育課程

- 多様な選択科目

2年次15、3年次41の選択科目

→

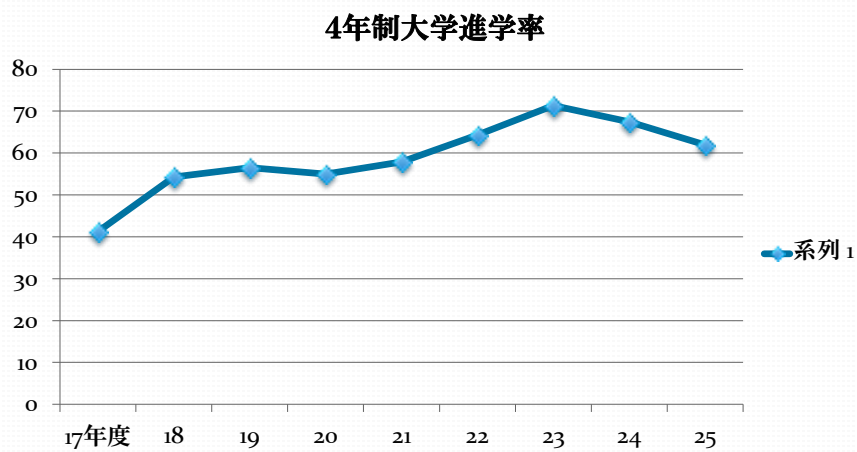
*興味ある授業が学べる

*自分の進路実現に必要な教科を効率的に選択

進路実績

卒業年度	国公立大	私立大	短大	専門医療系	専門各種	就職民間	就職公務員
17年度	18	62	31	34	21	17	5
18年度	19	88	25	25	17	9	3
19年度	16	79	25	21	9	9	2
20年度	35	69	23	30	20	10	0
21年度	20	93	21	26	18	8	1
22年度	27	101	15	20	15	5	6
23年度	29	110	18	24	14	4	1
24年度	26	92	13	18	8	13	2
25年度	27	85	16	27	15	8	1

約7割の生徒が4年制大学へ



進路指導(大学ガイダンス)



進路指導(様々な進路講演会)



学校行事(合唱コンクール)



学校行事(学校祭)



学校行事(運動会)



学校行事(球技大会)



学校行事(修学旅行)



部活動

*印：男子が活動できない部活動

運動部

陸上競技、*体操・新体操、卓球、弓道、剣道、
ソフトテニス、山岳、バドミントン、*バレーボール
*バスケットボール、*ソフトボール、アーチェリー
*サッカー、テニス

文化部

音楽、美術、書道、華道、茶道、新聞、写真、英語、
文学

部活動(弓道部)



部活動(サッカー部)



部活動(山岳部)



部活動(音楽部)



部活動(書道部)



部活動の成績(運動部)

- 県強化指定・優秀指定の部
弓道、アーチェリー、サッカー、山岳、バドミントン、バレーボール、バスケットボール
- 平成26年度春季地区総体
優勝 バレーボール、テニス、サッカー、山岳、体操、新体操、バドミントン、アーチェリー
2位 卓球、弓道、剣道、バスケットボール

部活動の成績(文化部)

- 平成25年度全国大会出場の部
音楽部 声楽アンサンブルコンテスト
- 平成26年度全国高文祭参加の部
写真部、新聞部

共学によって目指すもの

- 女子で実績のある進学指導を男子にも提供
- 男子の進学率向上と地域人材への貢献
- 男子入学による学校活性化

共学化に伴う準備

- トイレ
→平成26年度中2か所増設
- 男子更衣室
→平成25年度に整備済み
- 机
→平成26年度中に男子用机準備
- 制服
→男子は黒の詰襟標準服

入学試験について

- これから発表になる県教育委員会ホームページ及び募集要項をご覧ください。